

ルワンダ月報（２０２５年９月）

※以下は、ルワンダに関する主要報道の取りまとめ。

1. 政治・外交

今月のカガメ大統領の主要な動きは以下のとおり。

- １日、セネガルを訪問し、アフリカ食料システムフォーラムに出席。
- ３日、アフリカ航空サミットへの出席のため当地を訪問したミント・マダガスカル航空安全局総裁と会談。また、同サミットの開会式に参加し、ルワンダ政府と中国路橋集団との共同で完成したアフリカ初となる飛行型電気タクシーの飛行を視察。
- ６日、第２０回ゴリラ命名式典（クウィタ・イジナ）に出席。
- ９日、当地を訪問したア首連メディア評議会議長などと会談し、二国間のメディア協力強化について協議。
- １２日、カタールを公式訪問し、アル＝サーニー首相と二国間協力の強化及び大湖地域の安定に向けた取り組みについて協議。
- ２０日、アゼルバイジャンを訪問し、アリエフ大統領と農業、教育、航空サービス、貿易等の分野で協定を締結。
- ２３日、エジプトを公式訪問し、エルシーシ大統領と会談を実施。
- ２８日、モナコのアルベール２世公とともにＵＣＩ自転車世界選手権の閉会式に出席。

外交及び内政に関し、

- １０日、セネガルとの二国間航空協定に調印。
- １１日、リベリアとビザ免除に関する覚書を締結。
- １１日、南部県ニャルグル地区の茶工場の開所式開催。本工場は年間２，０００トンの生産能力をもつ。
- １７日、中国との防衛協力協定に調印。

コンゴ（民）東部問題に関し、

- ３日、６月２７日の和平合意を巡り、ルワンダ代表団、コンゴ（民）代表団、米国、カタール、ＡＵなどが第２回合同監視委員会を開催。
- ２４日、米国国務省が、ルワンダ解放民主軍（ＦＤＬＲ）の無力化とルワンダによる防衛措置の解除に向けた行動を本年１０月１日に開始するとの旨を共同声明にて発表。
- ２８日、ニューヨークで開催された第８０回国連総会のマージンで、ンドゥフンギレヘ・ルワンダ外相は、ブーロス米国大統領府アフリカ担当上級顧問

と会談し、6月27日署名の和平合意の実施について協議。

2. 経済

- 本年第2四半期のGDPは5兆7,980億ルワンダフランに達し、昨年同期比の4兆9,660億ルワンダフランから14%増加。
- ムーディーズは、大湖地域の緊張が今後極度に高まることはないと予想し、ルワンダの経済成長見通しを「ネガティブ」から「安定的」に引き上げた（なお、長期発行体格付は「B+」で据え置き）。

3. その他

- 21～28日、キガリにてUCI自転車世界選手権開催。
- 29日、Visit Rwandaが米国NBA及びNFLに所属するプロバスケットボールチーム及びフットボールチームとスポンサー契約を締結。